

笠岡市財政健全化プラン（素案）からの修正箇所 対照表

本編

4 ページ

【修正前（素案）】

人件費については，令和7年度において，市長，副市長，教育長の報酬を5％～10％カットします。
職員については，管理職手当の7％～15％カット，さらに期末勤勉手当の4％～10％カットを検討しま
す。

【修正後】

人件費については，令和7年度において，市長，副市長，教育長の報酬を5％～10％カットします。
職員については，管理職手当を7％～15％カット，さらに期末勤勉手当を4％～10％カットします。ま
た，国に準拠した給与体系に見直すことで，人件費の適正化を進めていきます。

【修正前（素案）】

取組項目	内容、実施時期等	効果額（百万円）		
		R 7	R 8	R 9
① 補助金、イベント等を含む あらゆるソフト事業の見直し	・見直し内容は別冊「 <u>ソフト事業見直し一覧</u> 」のとおり	231	246	250
② 大規模ハード事業の計画見直し	・大規模ハード事業の計画の凍結や時期の見直し等 ・変更計画は別冊「 <u>主な大規模ハード事業見直し一覧</u> 」のとおり	181	191	392
③ ハード事業の抑制	・ゴミ焼却場や関連施設の建設を優先し、令和7年度からの5年間は道路等インフラ、各種施設整備を抑制する。 令和7～9年度:20%削減 令和10年度:15%削減 令和11年度:10%削減	20	20	20
④ 維持補修の抑制	・ゴミ焼却場や関連施設の建設を優先し、令和7年度からの5年間は道路等インフラ、各種修繕費用を抑制する。 令和7～9年度:10%削減 令和10年度:7.5%削減 令和11年度:5%削減	38	38	38
⑤ 人件費等の適正化	・組織機構の見直し ・DX導入及び働き方改革の実施による時間外業務の縮減	60	60	60
⑥ 臨時的な人件費のカット	・特別職報酬のカット（R7：市長10% 副市長7% 教育長5%） ・管理職の手当のカット（R7：7%～15%） ・期末、勤勉手当のカット（R7：4%～10%）	50	0	0
⑦ 事務的経費の削減	・印刷、コピー代の削減 ・光熱水費、郵便料等の節約 ・物品購入等の節約 ・特別会計、企業会計への繰出金の見直し	77	77	77
歳出効果額 合計		657	632	837

【修正後】

取組項目	内容、実施時期等	効果額（百万円）		
		R 7	R 8	R 9
① 補助金、イベント等を含む あらゆるソフト事業の見直し	・見直し内容は別冊「 <u>ソフト事業見直し一覧</u> 」のとおり	229	237	238
② 大規模ハード事業の計画見直し	・大規模ハード事業の計画の凍結や時期の見直し等 ・変更計画は別冊「 <u>主な大規模ハード事業見直し一覧</u> 」のとおり	181	191	392
③ ハード事業の抑制	・ゴミ焼却場や関連施設の建設を優先し、令和7年度からの5年間は道路等インフラ、各種施設整備を抑制する。 令和7～9年度:20%削減 令和10年度:15%削減 令和11年度:10%削減	20	20	20
④ 維持補修の抑制	・ゴミ焼却場や関連施設の建設を優先し、令和7年度からの5年間は道路等インフラ、各種修繕費用を抑制する。 令和7～9年度:10%削減 令和10年度:7.5%削減 令和11年度:5%削減	38	38	38
⑤ 人件費等の適正化	・組織機構の見直し ・DX導入及び働き方改革の実施による時間外業務の縮減 ・給与体系の見直し	65	66	69
⑥ 臨時的な人件費のカット	・特別職報酬のカット（R7：市長10% 副市長7% 教育長5%） ・管理職の手当のカット（R7：7%～15%） ・期末、勤勉手当のカット（R7：4%～10%）	50	0	0
⑦ 事務的経費の削減	・印刷、コピー代の削減 ・光熱水費、郵便料等の節約 ・物品購入等の節約 ・特別会計、企業会計への繰出金の見直し	77	77	77
歳出効果額 合計		660	629	834

【修正前（素案）】

(百万円)

		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	計
歳入の確保	① 課税客体的確な把握による市税の増	10	20	30	30	30	30	30	30	30	30	270
	② 収納率の向上による市税等の増	5	5	5	3	3	3	3	2	2	2	33
	③ 企業誘致等による新たな税財源の確保	0	5	10	20	20	20	20	20	20	20	155
	④ 使用料・手数料の見直し	0	50	50	50	50	50	50	50	50	50	450
	⑤ ふるさと納税の推進	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	600
	⑥ 未利用地及び施設の売却・貸付	20	30	30	30	30	30	30	30	30	30	290
	⑦ 新たな財源の確保	102	111	100	92	92	92	92	92	92	92	957
	歳入効果額 計	197	281	285	285	285	285	285	284	284	284	2,755
歳出の削減	① 補助金・イベント等の見直し	231	246	250	250	250	250	250	250	250	250	2,477
	② 大規模ハード事業の計画見直し	181	191	392	596	383	502	635	396	477	588	4,341
	③ ハード事業の抑制	20	20	20	15	10	0	0	0	0	0	85
	④ 維持補修の抑制	38	38	38	29	19	0	0	0	0	0	162
	⑤ 人件費等の適正化	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	600
	⑥ 臨時的な人件費のカット	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50
	⑦ 事務的経費の削減	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	770
	歳出効果額 計	657	632	837	1,027	799	889	1,022	783	864	975	8,485
見直し 公共施設の	① 維持管理コストの縮減	16	16	16	16	16	18	18	18	18	18	170
	② 施設の廃止・集約化・統合の検討	1	5	20	40	60	80	100	110	110	110	636
	公共施設の見直し効果額 計	17	21	36	56	76	98	118	128	128	128	806
効果額 合計		871	934	1,158	1,368	1,160	1,272	1,425	1,195	1,276	1,387	12,046

〔臨時措置〕行政改革推進債の発行・償還	500	△ 10	△ 10	△ 48	△ 47	△ 47	△ 46	△ 45	△ 44	△ 44	159
---------------------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----

臨時措置を含めた効果額	1,371	924	1,148	1,320	1,113	1,225	1,379	1,150	1,232	1,343	12,205
-------------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------

【修正後】

(百万円)

		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	計
歳入の確保	① 課税客体の的確な把握による市税の増	10	20	30	30	30	30	30	30	30	30	270
	② 収納率の向上による市税等の増	5	5	5	3	3	3	3	2	2	2	33
	③ 企業誘致等による新たな税財源の確保	0	5	10	20	20	20	20	20	20	20	155
	④ 使用料・手数料の見直し	0	50	50	50	50	50	50	50	50	50	450
	⑤ ふるさと納税の推進	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	600
	⑥ 未利用地及び施設の売却・貸付	20	30	30	30	30	30	30	30	30	30	290
	⑦ 新たな財源の確保	102	111	100	92	92	92	92	92	92	92	957
	歳入効果額 計	197	281	285	285	285	285	285	284	284	284	2,755
歳出の削減	① 補助金・イベント等の見直し	229	237	238	238	238	238	238	238	238	238	2,370
	② 大規模ハード事業の計画見直し	181	191	392	596	383	502	635	396	477	588	4,341
	③ ハード事業の抑制	20	20	20	15	10	0	0	0	0	0	85
	④ 維持補修の抑制	38	38	38	29	19	0	0	0	0	0	162
	⑤ 人件費等の適正化	65	66	69	71	72	74	75	76	78	79	725
	⑥ 臨時的な人件費のカット	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50
	⑦ 事務的経費の削減	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	770
	歳出効果額 計	660	629	834	1,026	799	891	1,025	787	870	982	8,503
見直し 公共施設の	① 維持管理コストの縮減	16	16	16	16	16	18	18	18	18	18	170
	② 施設の廃止・集約化・統合の検討	1	5	20	40	60	80	100	110	110	110	636
	公共施設の見直し効果額 計	17	21	36	56	76	98	118	128	128	128	806
効果額 合計		874	931	1,155	1,367	1,160	1,274	1,428	1,199	1,282	1,394	12,064

[臨時措置] 行政改革推進債の発行・償還	500	△ 10	△ 10	△ 48	△ 47	△ 47	△ 46	△ 45	△ 44	△ 44		159
----------------------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--	-----

臨時措置を含めた効果額	1,374	921	1,145	1,319	1,113	1,227	1,382	1,154	1,238	1,350		12,223
-------------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--	--------

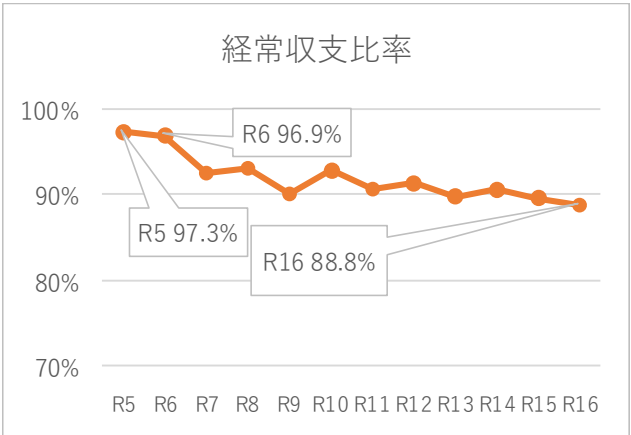
【修正前（素案）】

	R7～R16										
	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	計
健全化プラン実施前収支見込み	△ 12.6	△ 8.4	△ 10.7	△ 12.3	△ 9.1	△ 10.5	△ 10.6	△ 6.7	△ 7.2	△ 12.9	△ 101.0
健全化プラン効果額（臨時措置含む）	13.7	9.2	11.5	13.2	11.1	12.3	13.8	11.5	12.3	13.4	122.0
健全化プラン実施後収支見込み	1.1	0.8	0.8	0.9	2.0	1.8	3.2	4.8	5.1	0.5	21.0

【修正後】

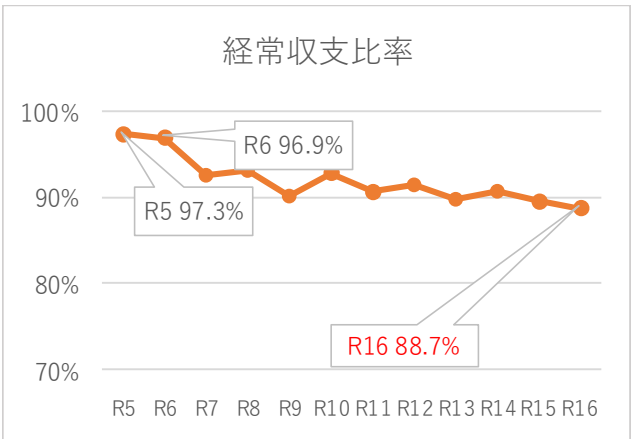
	R7～R16										
	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	計
健全化プラン実施前収支見込み	△ 12.6	△ 8.4	△ 10.7	△ 12.3	△ 9.1	△ 10.5	△ 10.6	△ 6.7	△ 7.2	△ 12.9	△ 101.0
健全化プラン効果額（臨時措置含む）	13.7	9.2	11.5	13.2	11.1	12.3	13.8	11.5	12.4	13.5	122.2
健全化プラン実施後収支見込み	1.1	0.8	0.8	0.9	2.0	1.8	3.2	4.8	5.2	0.6	21.2

【修正前（素案）】



	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	(参考)R4 平均	
													県内都市	全国都市
実質公債費比率	7.8	8.1	7.8	7.5	7.3	7.5	8.1	8.8	9.0	8.7	8.7	8.1	6.0	6.2
将来負担比率	48.2	65.9	72.6	70.6	67.8	63.4	56.2	50.5	44.0	37.5	34.2	33.5	—	8.8
経常収支比率	97.3	96.9	92.5	93.1	90.1	92.8	90.6	91.4	89.8	90.7	89.6	88.8	89.2	91.7

【修正後】



	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	(参考)R4 平均	
													県内都市	全国都市
実質公債費比率	7.8	8.1	7.8	7.5	7.3	7.5	8.1	8.8	9.0	8.7	8.7	8.1	6.0	6.2
将来負担比率	48.2	65.9	72.6	70.6	67.8	63.4	56.2	50.5	44.0	37.5	34.2	33.5	—	8.8
経常収支比率	97.3	96.9	92.5	93.1	90.1	92.8	90.6	91.4	89.8	90.7	89.5	88.7	89.2	91.7

【修正前（素案）】

この度、厳しい財政状況が明らかになりましたが、こういった厳しい状況を乗り越え、更なる笠岡市の発展のために取り組んでまいります。「対話」と「調和」と「連携」で築く、笑顔が広がるまちづくりに向けた「選択と集中」を徹底することで、笠岡のイメージを変えながら、「暮らしを支える」「まちを整える」「子どもをまもる」という3つのビジョンを実現してまいります。

【修正後】

この度、厳しい財政状況が明らかになりましたが、こういった厳しい状況を乗り越え、更なる笠岡市の発展のために取り組んでまいります。「対話」と「調和」と「連携」により、夢と笑顔が広がるまちづくりに向けた「選択と集中」を徹底することで、笠岡のイメージを変えながら、「暮らしを支える」「まちを整える」「子どもをまもる」という3つのビジョンを実現してまいります。

【修正前（素案）】

「選択と集中」を徹底することにより「かさおか」の新しいイメージをつくる
「対話」と「調和」と「連携」で築く、笑顔が広がるまちづくり

1 暮らしを支える

- ① 持続可能な地域公共交通の確立
(陸上交通、海上交通における事業者との**対話**の重視)
- ② 地域内の経済循環の向上
(企業誘致、地場産業の振興、資源循環、道の駅の経済波及効果を拡大し、市民が豊かさを実感できる経済構造を構築)
- ③ 認知症の早期予防の推進
(ヒアリング(聴覚)フレイルに着目した認知症予防の取組)
- ④ 防災拠点としての市役所本庁舎の建替に向けた検討
(市民の安全・安心の実現)

2 まちを整える

- ① 干拓地の臭気対策と畜産業と共生したまちづくり
(ロードマップに基づいた総合的対策の実施と畜産業との**調和**)
- ② 空き家の流動化の促進
(空き家のマッチングと管理不全空き家対策の推進によるまちの景観・環境の改善)
- ③ 身の丈にあったコンパクトなまちづくり
(コンパクトプラスネットワークの更なる推進、公共施設の統廃合など)

3 子どもをまもる

- ① 4つの無償化の段階的实施
(財政健全化を確実に進捗させ、できることから順次実施)
- ② 魅力ある教育環境の整備
(将来を見通し持続可能で先駆的な特色ある学校教育を行うための学校規模適正化等教育環境の整備)
- ③ 笠岡市長期欠席不登校総合対策の推進
(不登校児童生徒の状態に応じた居場所づくりと関係機関(離島留学等)と**連携**した組織的対応)
- ④ こども家庭センターの設置
(母子保健と児童福祉の連携を強化)

4 横断的施策

- ① 第8次総合計画の策定
- ② DXの強力な推進(コミュニティLINEの普及、市公式LINE登録者数2万人、庁内業務の効率化・セキュリティ強化)
- ③ 公共施設のストック適正化(長寿命化、利活用、統廃合)
- ④ 組織機構改革の実施
- ⑤ 広域連携の強化

【修正後】

「選択と集中」を徹底することにより「かさおか」の新しいイメージをつくる
「対話」と「調和」と「連携」により、夢と笑顔が広がるまちづくり

1 暮らしをささえる

- ① 持続可能な地域公共交通の確立
(陸上交通、海上交通における事業者との**対話**の重視)
- ② 地域内の経済循環の向上
(企業誘致、地場産業の振興、資源循環、道の駅の経済波及効果を拡大し、市民が豊かさを実感できる経済構造を構築)
- ③ 認知症予防の推進
(「早期の気付きと対応」に向けた普及啓発と関係機関との連携、笠岡市版認知症施策推進計画の策定)
- ④ 防災拠点としての市役所本庁舎の建替に向けた検討
(市民の安全・安心の実現)

2 まちを整える

- ① 干拓地の臭気対策と畜産業と共生したまちづくり
(ロードマップに基づいた総合的対策の実施と畜産業との**調和**)
- ② 空き家の流動化の促進
(空き家のマッチングと管理不全空き家対策の推進によるまちの景観・環境の改善)
- ③ 身の丈にあったコンパクトなまちづくり
(コンパクトプラスネットワークの更なる推進、公共施設の統廃合など)

3 子どもをまもる

- ① 4つの無償化の段階的实施
(財政健全化を確実に進捗させ、できることから順次実施)
- ② 魅力ある教育環境の整備
(将来を見通し持続可能で先駆的な特色ある学校教育を行うための学校規模適正化等教育環境の整備)
- ③ 笠岡市長期欠席不登校総合対策の推進
(不登校児童生徒の状態に応じた居場所づくりと関係機関(離島留学等)と**連携**した組織的対応)
- ④ こども家庭センターの設置
(母子保健と児童福祉の連携を強化)

4 横断的施策

- ① 第8次総合計画の策定
- ② DXの強力な推進(コミュニティLINEの普及、市公式LINE登録者数2万人、庁内業務の効率化・セキュリティ強化)
- ③ 公共施設のストック適正化(長寿命化、利活用、統廃合)
- ④ 組織機構改革の実施
- ⑤ 広域連携の強化